

choseikai  
Since 1945, Saga

# きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和3年 2 月号

発行 医療法人 長晴会

佐賀市久保泉町大字上和泉2201  
TEL 0952-98-0120

きりん新聞編集局

## 御節料理

重箱に手を付けるのが勿体ないほどきれいに並んだおせち料理。  
赤飯・鮭の塩焼き・厚焼き玉子・芋きんとんなど、どれもおいしそうです。



まずは目で楽しんで一品ずつ、口へ運んでは嬉しそうにお正月を噛みしめておられました。

昨年はコロナに始まり、コロナに終わった大変な一年でした。そんな中、皆様の笑顔で安心したり、元気をもらった一年でもありました。

今年もコロナに負けず、元気に過ごしたいですね。



## 5年ぶりの大雪警報

年明けとともに寒さがいつそう厳しくなり、佐賀県を含む広い範囲で大雪となり、見渡す限り銀世界となりました。

グループホーム前のキリンの木も、真っ白雪化粧。頭に積もった雪がベレー帽のようで、おめかしをして新年をお迎えしてくれました。

積雪を窓越しに見られた利用者様は「よく積もったねえ」とびっくり。「砂糖をかけて食べたらいいかろうごたんね」と冗談も飛び出し、話題は雪で大いに盛り上がり、寒さを吹き飛ばした一日でした。



## 七草粥

「これは大根、これは芹・・・」と確かめながらほんのりと春の香りのする七草粥を「あっさいしておいかったよ」「ちよこつと苦みのあるとが体によかごたんね」と召し上がられました。



七草粥は人日（一月七日）の節句の日に五穀豊穡、無病息災を願って食べられる料理です。現在では、七種の植物の薬効で弱った胃腸の調子を整える役目も果たしています。

## 三社参り

毎年恒例の三社参り。今年は白髭神社、薬師の森、徳永農村公園のお宮へお参りに行きました。

車の中からのお参りとなりましたが、皆様しっかりと両手を合わせられ、それぞれの想いを込めて拝まれていました。

「コロナに負けんごとみんな元気だね」「今年もだいでん病気せんごと元気にしとかんばね」とご自身だけでなく皆様の健康を願っておられる心の温かさに感動しました。



## 工房ベっぴんさん使い

「明けましておめでと〜ございます」「今年もお互い元気に過ごしましよ〜うね」と挨拶を交わされ今年も元気にベっぴんさんが始めました。

丸い型紙の中心から放射状に張られた糸に糸糸を通していくアクリルたわし。細かな作業も手際よく、雑巾の縫い目も均一で、まるで職人技のようです。

リハビリの一環とはいえ、笑顔で制作に取り組まれる利用者様の集中力と根気はとても感銘を受けます。

